

施策評価シート(平成25年度評価実施)	担当部課名	教育委員会 学校教育課	関連部課名	教育委員会 庶務課				
基本目標	こころ豊かに夢をはぐくむまちづくり【教育・文化】							
施策名	学校教育							
夢や希望を持ってたくましく生きる子どもたちを育むために、安全・安心で質の高い教育環境の整備、国際化や高度情報化などにも対応したきめ細かい学校教育、家庭や地域、ボランティアとの連携による地域性を活かした特色ある学校づくりなどの取組を推進します。								
施策が目指す蒲郡市の将来の姿								
<ul style="list-style-type: none"> ●子ども達が夢や希望をしっかりと持ち、目標に向かって取り組んでいます。 ●蒲郡で学び、育ったことを誇りに思い、蒲郡に愛着を持っています。 								

◆具体化した施策の取り組み実績

1 子どもの夢をはぐくむ教育の推進

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
少人数学級対応事業	小学校1年から中学校1年までで35人以下学級の実施	小学校1年から中学校2年までで35人以下学級の実施	全ての学年で35人以下学級の実施
教育相談事業	不登校カウンセラー相談人数 相談人数 130人 面接回数 226回 心の教室相談員相談人数 相談人数 291人 (子ども 209人 保護者 82人)	不登校カウンセラー相談人数 相談人数 130人 面接回数 190回 心の教室相談員相談人数 相談人数 415人 (子ども 294人 保護者 121人)	不登校カウンセラー相談人数 相談人数 140人 面接回数 240回 心の教室相談員相談人数 相談人数 400人 (子ども 300人 保護者 100人)
特別支援教育推進事業	特別支援教育指導補助員の配置 17,818時間	特別支援教育指導補助員の配置 17,040時間	特別支援教育指導補助員の配置 18,900時間

2 特色ある学校づくりの推進

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
子どもの夢を育む学校づくり事業	1校あたり1,500千円	—	—

3 国際理解教育の推進

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
外国語教育推進事業	外国人英語指導助手 3人 小学校 1,388時間 中学校 278日	外国人英語指導助手 3人 小学校 1,541時間 中学校 1,209時間	外国人英語指導助手 3人
外国人児童生徒教育推進事業	日本語指導が必要な外国籍児童生徒数 121人	日本語指導が必要な外国籍児童生徒数 106人	日本語指導が必要な外国籍児童生徒数 120人

4 学校教育施設の整備

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
校舎耐震補強事業	蒲郡北部小学校はじめ6校	蒲郡南部小学校はじめ10校	—
体育館大規模改修(昭和56年以降建築分)	—	—	三谷小学校体育館大規模改修実施設計
プール改修事業	三谷小学校プール大規模改造	—	北部小学校プール改修

◆評価指標

指標名	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	将来目標
少人数学級	目標値	小学校1年から中学校1年までで35人以下学級の実施	小学校1年から中学校2年までで35人以下学級の実施	全学年で少人数学級(35人以下学級)の実施	全学年で少人数学級(30人以下学級)の実施
	実績値	小学校1年から中学校1年までで35人以下学級の実施	小学校1年から中学校2年までで35人以下学級の実施		平成32年度
不登校の児童生徒数	目標値	80人	75人	70人	30人
	実績値	81人	84人		平成32年度
校舎耐震化補強工事進捗率	目標値		100.0%	—	—
	実績値	81.3%	100.0%		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
少人数学級	きめ細やかな学習指導や生徒指導を展開しているかを示すための指標
不登校の児童生徒数	良好な学校生活がおくれているかを示すための指標
校舎耐震化補強工事進捗率	((耐震化実施棟数+耐震補強済棟数+耐震補強対象外棟数)/全体棟数)×100% 耐震化工事の進捗状況。

◆指標の分析

・少人数学級については、国や県の事業の展開とあわせ、すべての学年で実施することができている。 ・不登校の児童生徒数については、「楽しさある学校生活の創造」をめざし、取り組んできた結果、不登校の児童生徒数は減少の傾向にある。 ・校舎耐震化工事については、終了目標年度である平成24年度に完了した。国の補正予算を受け、市の補正予算を組むことで、前倒しで事業を進めることができた。

◆今後の方針

施 策 の 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・急激な社会情勢の変化に伴い、子どもたちを取り巻く生活環境も大きく変わり、さまざまな問題が複雑化、多様化しているため、それらの解決への困難さが増している。 ・国際化の進展に伴い、学校における国際理解教育が重要視され、日本と外国との係わりや文化・習慣の違いなどの学習が必要となってきている。 ・建物自体の耐震化を完了したので、今後は天井などの非構造部材についての耐震化について、計画・推進していく。 ・昭和56年以降に建築された体育館6棟については、耐震性を有しているので耐震化に伴う大規模改造の対象外であった。しかし建築後30年を経過して老朽化が目立ち始めているものもあり、また、吊り天井など非構造部材が避難所として憂慮されている部分もあるので、状況を把握しつつ計画的に整備をしていきたい。 ・プール改修については、平成7年度から平成15年度まで計画的な事業継続をしてきたが、以後財政事情や公共施設の見直し検討を踏まえながら計画的に整備をしていきたい。
-----------------------	--

今 後 の 施 策 展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりを大切にしたきめ細やかな指導ができるよう、少人数学級の更なる充実を図る。 ・生活環境の多様化による問題への対応のためスクールカウンセラーや相談員の充実を図る。 ・国際化に対応するため、外国人講師による国際理解学習の充実を図る。 <p>【長期的視野に立った施策展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎・体育館・プールといった老朽施設については、全市的な公共施設見直し計画に従い進めていく予定である。 <p>【短期的に考えられる施策の展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経常的な修繕や營繕工事を計画する際に、全市的な公共施設見直し計画の存在を念頭において進めていく。
---------------------------------	--

課長評価	構成事業の進捗状況	B:おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B:一部見直しが必要である。
	コメント	<p>少人数学級は、今まで以上にきめ細かな指導ができ、子どもが、授業で活躍する場面や発言する回数が増えるだけでなく、教師が子どもに寄り添う機会が充実する。これにより、子ども一人一人のニーズや悩みに適切に丁寧に対応でき、不登校児童生徒の減少につながり、ひいては、子どもたちの夢を育むことに繋がる。そのため、将来的には30人以下学級を実現していく必要がある。</p> <p>校舎の耐震補強工事は平成24年度をもって終了したが、これをもって学校施設の整備がすべて完了したわけではない。耐震化の間に進捗できなかった部分や、その後、安全面において憂慮される部分が判明したものについても、耐震化同様の計画的な整備が必要である。</p>

部長評価	施策の進捗状況	B:目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	<p>学校教育については、少人数学級の実施、特別支援の充実も図っており、子どもたち一人ひとりにきめの細かな教育、指導が図れてきている。</p> <p>学校施設については、建物事態の耐震化は完了したものの非構造部材の耐震対策、特に避難所としても使用する体育館の天井撤去を中心とする対応は、早急に実施する必要がある。また、老朽化した校舎、プールの整備についても早急に検討する必要がある。</p>

施策に属する事務事業一覧

総合 計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合 評価	事業の 種別	市長 マニュフェスト	実施 計画
5-1	庶務課	477	小中学校建設事業	204,964	7,716	0.95	B	工	4	○
5-1	学校教育課	480	学校部活動支援事業	7,074	4,171	0.50	A	才	—	○
5-1	学校教育課	481	現職研修事業	1,920	4,298	0.50	A	才	—	×
5-1	学校教育課	482	学習指導支援事業	27,446	5,041	0.60	A	力	—	×
5-1	学校教育課	483	学校諸活動支援事業	7,270	5,168	0.60	A	力	—	×
5-1	学校教育課	484	生活指導対策事業	949	5,370	0.60	A	才	—	×
5-1	学校教育課	485	外国語教育推進事業	11,926	5,168	0.60	A	力	—	×
5-1	学校教育課	486	外国人児童生徒教育推進事業	5,332	5,168	0.60	B	力	—	×
5-1	学校教育課	487	教育相談事業	12,322	5,295	0.60	A	力	—	×
5-1	学校教育課	488	就学事務事業	1,231	5,370	0.60	A	力	—	×
5-1	学校教育課	489	特別支援教育推進事業	19,703	5,243	0.60	A	力	—	○
5-1	学校教育課	490	私学振興事業	64,523	3,174	0.40	A	才	—	○
5-1	学校教育課	491	教育文化スポーツ振興事業	12,535	3,428	0.40	B	力	—	○
5-1	学校教育課	492	学校安全・学校保健事業	18,166	4,787	0.60	A	力	—	×
5-1	学校教育課	493	少人数学級対応事業	50,608	6,880	0.80	B	力	2	○
5-1	学校教育課	494	青少年センター管理運営事業	3,111	4,894	2.00	B	力	—	×
5-1	学校教育課	495	視聴覚教育充実事業	256	2,447	1.00	B	力	—	×
5-1	学校給食課	496	給食配送事業	58,381	1,458	0.20	B	ア	—	×
5-1	学校給食課	497	学校給食運営事業	415,198	133,637	23.10	B	ア	—	×
5-1	学校給食課	498	給食施設維持管理事業	43,102	4,132	0.70	B	ウ	—	×